



共長小学校

令和3年度
学校評価号
令和4年3月4日

令和3年度の学校評価に対してご協力をいただき、ありがとうございました。アンケートの集計ができましたので、アンケート結果（三者・二者比較）の考察や、いただきましたご意見・ご質問等から主だったものを抜粋してお知らせします。今後も学校の教育活動にご支援・ご協力をお願いします。

評価のねらい

- ・全教職員の共通理解のもと、学校教育目標の達成を目指し、「評価と改善の一体化」を繰り返すことで、学校組織と教育活動の活性化を目指す。
- ・学校の経営責任を明確にし、改善に直結する学校評価を行うことで、保護者や地域住民に理解され、支援される「開かれた学校」を目指す。

No.	質問項目	考 察	
1	学校が楽しくなる工夫・努力	保護者（94.2%） 児童（91.0%） 教員（100%）	・三者とも高い評価をしており、行事への取組や児童、保護者への対応など教員の工夫や努力が、児童、保護者にも伝わっている。
2	あいさつの励行	保護者（82.3%） 児童（78.3%） 教員（100%）	・今年度、生活委員会が積極的に取り組んでいるが、保護者、児童ともに低い。今後もあいさつの励行を呼びかけていく必要を感じる。
3	係や委員会活動、または学校行事への参加・態度	保護者（89.2%） 児童（84.6%） 教員（97.0%）	・約90%の保護者が、子どもたちが意欲的に取り組んでいると評価している。 ・児童の多くは係や委員会活動、または学校行事に主体的に取り組んでいる。
4	友達を思いやり、協力し合える学級づくり	保護者（92.7%） 児童（77.9%） 教員（90.3%）	・教員は、友達を思いやり、協力し合える学級づくりに取り組んでいるが、約2割程度の児童が行動に出せないでいる。
5	主体的・対話的で深い学びのに対する取組	保護者（88.6%） 児童（69.3%） 教員（96.8%）	・保護者の評価は、児童よりも高い割合を示しており、学校の努力を評価している。 ・児童自身の評価は約70%ほどにとどまっており、伝え合い、学び合う指導については一層の努力が必要と感じる。
6	家庭学習の習慣化	保護者（92.4%） 児童（76.0%） 教員（80.6%）	・保護者の評価が高く、保護者は家庭学習の定着にある程度の評価をしている。
7	分かりやすい授業の実践	保護者（90.1%） 児童（91.1%） 教員（100%）	・分かりやすい授業への取組は、保護者、児童ともに高く評価している。
8	めあてを明確にした授業展開	保護者（95.3%） 児童（96.4%） 教員（100%）	・めあてを明確にした授業展開について、教師は意識した取組を行っており、児童の評価も高い。
9	ていねいで分かりやすい板書	保護者（93.1%） 児童（95.9%） 教員（87.1%）	・ていねいで分かりやすい板書への取組は、保護者、児童ともに高く評価している。
10	学習のまとめや振り返りへの取組	保護者（85.4%） 児童（82.2%） 教員（80.6%）	・学習内容の定着に対する教員の取組は低く、より一層徹底を図り、児童の学習の定着を行いたい。

No.	質問項目	考 察	
11	人の話を聞く態度	保護者（92.1%） 児童（95.7%） 教員（100%）	・三者とも高い評価がされ、しっかり聞こうとする意識・聞く態度が育っている。
12	健全な心と体をつくる取組	保護者（94.7%） 児童（73.1%） 教員（96.8%）	・児童は73.1%にとどまり、保護者や教員との意識の隔たりが大きい。社会状況の中で、家庭や学校でも室内で過ごすことが多かったのではと考える。
13	ルールやマナーの遵守	保護者（95.6%） 児童（92.3%） 教員（100%）	・三者とも高い評価をしており、社会規範やルール遵守への意識が高い。
14	相談活動の充実	保護者（79.4%） 児童（90.3%） 教員（96.8%）	・児童に比して、保護者が約80%程度と評価が低い。記述による回答でも、丁寧な対応を願う保護者の声が見られる。教員への指導を図っていきたい。
15	注意を受けたときの素直さ	保護者（91.2%） 児童（90.3%） 教員（100%）	・三者とも高い評価をしている。
16	いじめのない学校づくり	保護者（87.3%） 児童（55.5%） 教員（100%）	・保護者の評価に比して、児童の意識はかなり低い。 ・いじめのない学校づくりに対して、児童が教員に相談しやすい雰囲気づくりが必要と感じる。
17	安全指導及び家庭連絡等の適切な対応	保護者（94.6%） 児童（91.6%） 教員（96.8%）	・安全への指導や対応については、児童、教員とも高い意識で取り組んでいる。 ・保護者は、学校が病気や事故に対して素早い連絡をしていると高く評価している。
18	学校や地域との連携・協力（情報発信）	保護者（94.7%） 児童（55.7%） 教員（87.1%）	・保護者はHPに対して非常に関心が高く、約95%の保護者が、児童の様子をよく伝えていると評価している。 ・児童の地域行事への参加は55.7%にとどまっており、これも現在の社会状況が大きく反映されている。
19	大府市幼保児小中連携教育（きらきらチャレンジワークへの取組）	保護者（66.1%） 児童（62.5%） 教員（80.7%）	・取組を積極的に実行している保護者・児童は少ない。取組への呼びかけに努めたい。
20	学校への満足度	保護者（97.5%） 児童（83.3%） 教員（83.9%）	・保護者の学校満足度が97%を超え、高く評価している。保護者アンケートの記述でも、学校・教員の取組に対して多くの温かい言葉が寄せられている。

No.	質問項目	考 察	
21	特色ある学校づくりへの工夫 （保護者・教員のみ回答）	保護者（91.2%） 教員（80.7%）	・授業参観等で、タブレット端末や電子黒板、電子教材の活用、道徳教育等の授業公開を行っており、多くの保護者が、本校の教育活動を高く評価している。
22	保護者への誠意ある対応 （保護者・教員のみ回答）	保護者（92.4%） 教員（100%）	・保護者からは、92.4%と高い評価を受けている。今後も保護者への丁寧で適切な対応について指導に努めたい。

No.	質問項目	考 察	
23	環境問題への意識 （児童のみ回答）	・91.1%の児童が高い意識で取り組んでいる。 ・「総合的な学習の時間」で環境について学ぶため、エコやリサイクルなど環境問題への意識は高い。	
24	将来の夢や希望 （児童のみ回答）	・83.5%の児童が、将来への夢や希望をもっていると答える一方で、「全くもっていない」と答えた児童が約5%いるのが懸念される。児童に夢や希望を伝えられる学級経営に努めていきたい。	

保護者の意見（一部抜粋）

＜学校に対する応援＞

ア 学校について（学習・生活・行事など）

- ・コロナ禍で大変な中、子供のことを第1に考えて学校生活を送らせていただきありがとうございます。
- ・いつもありがとうございます。
- ・コロナの中、運動会や修学旅行など、学校行事を、企画、実行していただきありがとうございました。
- ・コロナ禍でのこれまでの学校の臨機応変な対応に感謝してます。 コロナが落ち着いたら、学校行事を再開して行ってほしいです。今まで沢山我慢した分も加味し、思い出に残る行事を増やしてあげてほしいです。
- ・コロナ禍でのご対応諸々ありがとうございます。授業参観などのZ o o m配信は、今後授業参観に父兄が参観出来るようになって、配信を継続をご検討いただけたらありがたいです。コロナ禍で、休暇が取りにくい状況であったり、共働き家庭でも、Z o o mなら業務休憩時間などに少しの時間でも子どもたちの様子を見ることができ、行けなくても親子の会話も増えました。 どうぞよろしくお願いいたします。

イ 職員について（児童対応、家庭連絡など）

- ・息子が報告してくれたことに対して連絡帳に質問すると丁寧な対応をしていただきました。今の学校で息子も楽しく通ってます。
- ・人見知り・場所見知りの強い娘ですが、入学してすぐに楽しそうに学校に行けるようになりました。担任の先生を始め安心して過ごせる環境にしてくださっているおかげだと思います。いつもありがとうございます。
- ・いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。
- ・以前子供がトラブルを起こし、ご迷惑をおかけすることがたびたびありました。 親としては情けなくもあり、悲しくもあり、子供に対して感情的に叱りつけてしまいましたが、先生方は同じように叱りつけるのではなく子供の気持ちも考慮して頂き、お母さんを悲しませてはいけないうんだよ。と指導して頂いたことがありました。担任の先生、学年主任の先生、教頭先生とたくさんの先生方が子供のことでなく親の私の気持ちまでフォローして頂いたのととても感謝しています。 トラブルの多い子供を見放すことをせずきちんとフォローして頂ける学校に通えていることが大変ありがたいです。
- ・何かあれば相談にのっていただけますし対処も早いので、大きなトラブルにもならずにいます。ありがとうございます。
- ・子どものことを親身になって考えていただき、個別の対応にいつも感謝しております。なんとか学校に通っているのは先生たちのおかげです。
- ・娘は学校が大好きで、先生方も皆さん素晴らしく、共長小に通うことが出来て良かったと思っております。
- ・楽しく学校に行けているようです。 先生達のお陰で自立心も芽生えてきており感謝しています。

＜学校に対するご意見・要望＞

ア 学校について（生活・学習・行事など）

- ・1年生の保護者ですが、フェスタの発表の場が、均等に与えられなかったことが残念です。
- ・コロナ禍での行事の在り方が、仕方のない部分もありますが、近隣他校と比べて消極的過ぎる気がします。親が学校に行く機会、特に子ども達が校外に出かける機会をもう少し設けて欲しいです。
- ・市内の小学校が校外学習に行っていたり授業参観など普通に行なっているのに対して、共長小学校は何もない。Zoomの授業参観も音が割れていたり画像が悪くても平気で流している。Zoomでこの先もやるなら、ちゃんと見えるように対応してほしいです。
- ・コロナ対策ありがとうございます。行事していただけるだけで感謝しておりますが、学年を絞るなら二人までの保護者参加にしてほしいです。特に外の場合は二人でもリスクは少ないように思います。今後もよろしくお願いいたします。
- ・コロナ禍で先生方の対応が大変なことは理解しているつもりですが、校外学習や授業参観の保護者の直接の参観等、もう少し積極的にコロナ前の活動に戻って行ってほしいです。
- ・コロナが少し落ち着いてきているので、少しずつでも元の学校生活に戻って行って欲しい。みんなで机を囲んで給食を食べる等。貴重な学校生活なので、友達との楽しい時間をたくさん過ごして欲しい。子供にとって勉強よりとても大事だと思っています。
- ・過剰なコロナ対策ではなく、学校生活においても感染対策をした上で行事は通常通りの行事を開催してほしいです。オンラインでの行事は大変見づらく、運動会も自分の子供に頑張ると、応援もできないのはどうでしょうか。
- ・去年から、行事(授業参観含)開催について、近隣小中学校、市外とかなり差があるのはなぜなのか。保護者出席可能な人数は、世帯につき最低二人にして頂きたい。情報は否応無しに入ってきてしまい不公平を感じる。せめて市内は統一して頂きたい。

・学校行事につきましては、今後も新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ児童や保護者の健康と安全に配慮して対応していきたいと思っております。

- ・iPadの家庭での使用目的が明確ではないので、毎日持ち帰る意味を明確にいただけると親子共に使用の有効性が理解が出来ると思います。
- ・1年生でよく連絡帳にテストの予告がありますが結果がわからない為苦手部分が不明で家庭での予習復習の目安がしにくい。テスト結果が知りたいです。理解してないまま進行するのが不安です。
- ・1年生の宿題はどうして音読だけなのでしょう？家庭学習を習慣づけるためにも、プリントやドリル等の宿題も出していただきたく思います。
- ・夏休みの読書感想文は、ゼロから子どもと一緒に考え、とても時間がかかりましたがなんとか完成させました。しかし、ある組は前半部分、ある組は作文丸々先生がクラス一人ひとり全員分をまとめて夏休み前に渡していたと聞いて、とても不平等だと感じています。来年度からは、そのような提出物は、先生がどこまで介入するのか、学年で統一して足並みを揃えてほしいです。
- ・入学式が終わって、1年生が初めて一人で帰る日は班で下校する方がいいと思います。1年生だけで帰ると迷う子がいて心配です。
- ・運動会のリレーは全員リレーでクラスの団結力、交流をはかってみてはどうでしょうか。
- ・金融教育、願います。

・さまざまなご意見やご要望をいただきました。宿題などについては学年の中で学年の足並みをそろえて公平性を保つように努めていきます。

イ 職員について（児童対応、家庭連絡など）

- ・威圧的で一方的でヒステリックな指導をされる先生を数名お見かけしたことがあります。大人が見聞きしても萎縮するような態度は、子どもの心の育成に影響があるのではないかと心配になります。他の先生方も気付かれているように思うのですが、見てみぬふりをしているようにしか思えません。
- ・担任の先生によっては、その場を子供からの目線に立たず、私的な考えや、感情により公平な判断がされず、その場の問題が解決されず、過ぎて行く事がある様です。比較的、女性の先生に多いですね。教員だからと言っても、人として優れている先生と言うことでは無いので。常日頃、成長期の子供に先生と呼ばれているお立場にある以上、常に謙遜しながら誠意のある教師でありたいという志が必要だと思います。そう言った指導を常日頃された方が良くと思いますよ。
- ・先生に子供の件を相談しても、そのあとの様子や回答があまり無く、忙しいのかなと聞きづらい場合があります。
- ・懇談会では子供の悪いところを言うだけでなく、悪い事に対してどのように改善していけば良いか一緒に考えていく場にして欲しいと思います。

・ご意見を真摯に受け止め、職員にも児童への対応・家庭との連絡を誠実、丁寧にとるように指導し、児童や保護者から信頼される学校づくりに努めていきます。

ウ 学校広報について（HP、通信など）

- ・月末にいただける来月の予定を、もう少し早めにいただけると助かります。
- ・学校だよりの下校時刻に急な訂正が二度もありました。1年生の子供にまだ家の鍵を持たせられないため下校時刻が少しでも早い日は有給休暇をとったり祖母に頼んだりしています。できる限り訂正がないようお願いいたします。
- ・もらったプリントやお知らせを、学校のHPでも掲載してもらえると便利かなと思います

・急な訂正につきましては、大変ご迷惑をおかけしました。できるだけこのようなことがないようにチェックに努めていきます。

・学校広報（HP、通信など）については、信頼される学校作りの柱として取り組んでおります。今後も地域・保護者の方が学校の予定や学校の様子をより早く、より詳しく、より早く把握できるように努めていきます。